

東地区 自治会 御中

TOYONO

# 町政懇談会

テーマ

「住む人」「来る人」へのまちづくり



令和3年 7月 3日

# ■ 新型コロナウイルス感染症対策について

2019年 (平成31年  
令和元年)

2020年(令和2年)

2021年(令和3年)

2019年  
12月



2月3日  
対策本部設置

4月-5月  
「緊急事態宣言」発出

.....

~6月20日「緊急事態宣言」

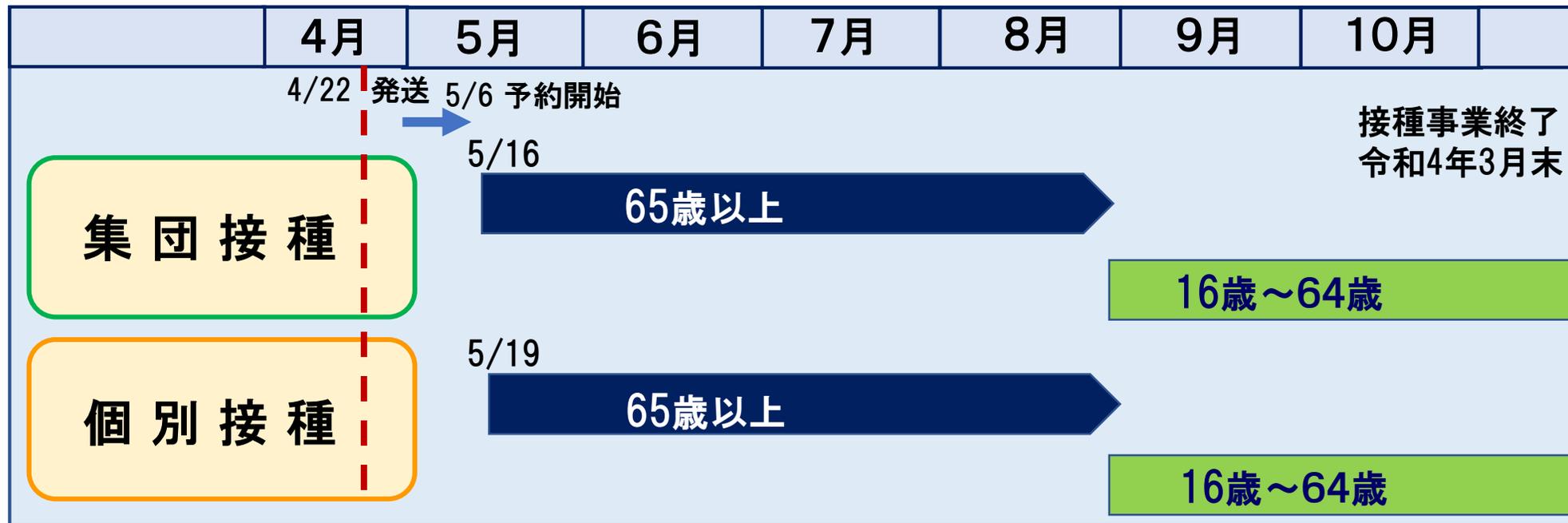
6月21日~7月11日まで

**「まん延防止等重点措置」**

- 不要不急の外出は自粛すること (特措法第24条第9項に基づく)
- 不要不急の都道府県間移動、特に緊急事態措置区域との往来は、極力控えること  
(法第24条第9項に基づく)
- 感染対策が徹底されていない飲食店等の利用を自粛すること (法第24条第9項に基づく)
- 営業時間短縮を要請した時間以降、飲食店にみだりに出入りしないこと (法第31条の6第2項に基づく)
- 2人以下※1のマスク会食※2の徹底 (法第24条第9項に基づく)
  - ※1 家族や乳幼児・子ども、高齢者・障がい者の介助者などはこの限りでない
  - ※2 疾患等によりマスクの着用が困難な場合などはこの限りでない
- 路上、公園等における集団での飲酒は自粛すること (法第24条第9項に基づく)
- 少しでも症状がある場合、早めに検査を受診すること (法第24条第9項に基づく)

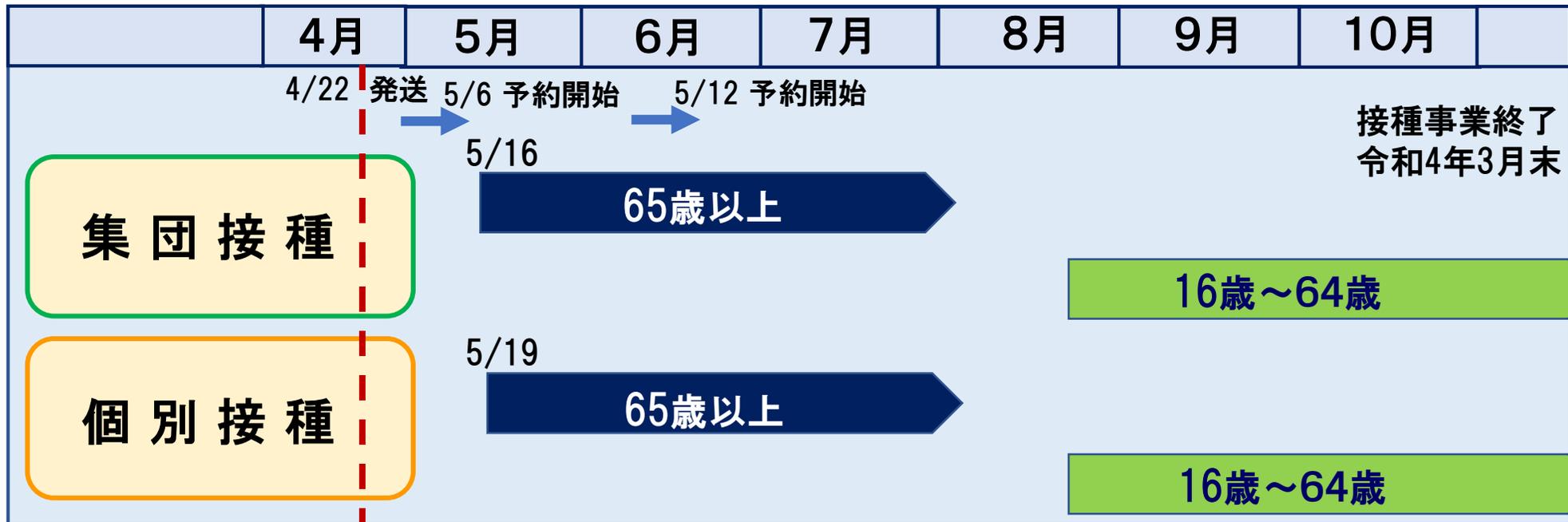
# ■ 新型コロナウイルス感染症対策について

## ・ワクチン接種の状況（当初）



# ■ 新型コロナウイルス感染症対策について

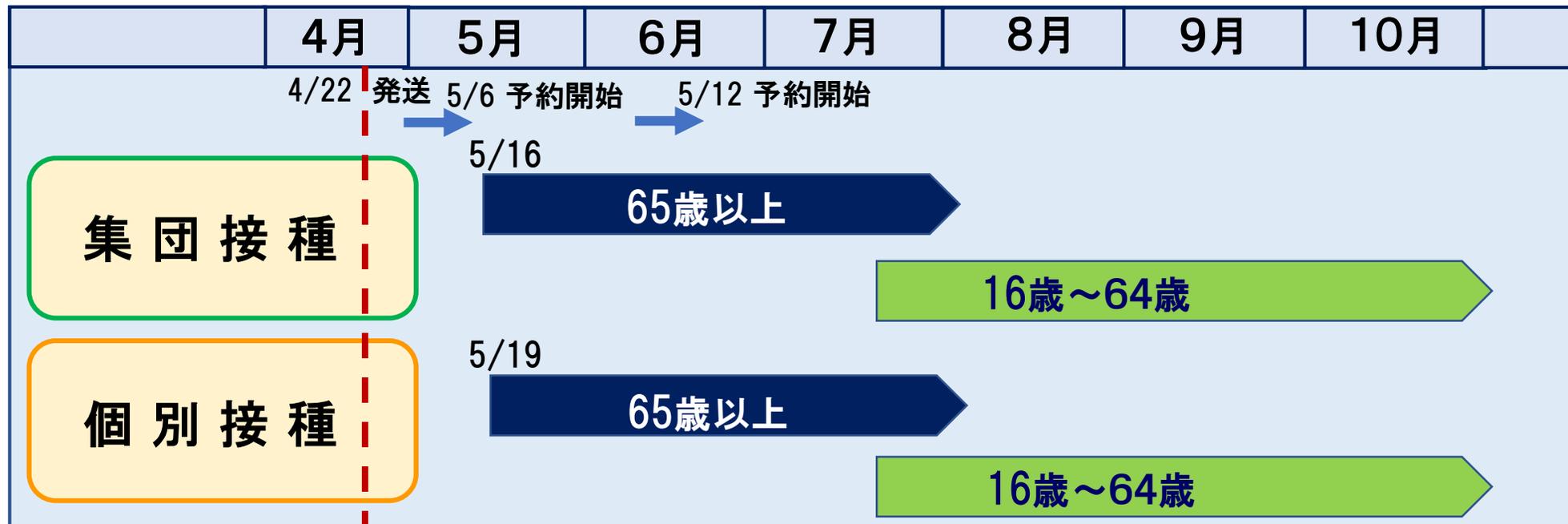
・ワクチン接種の状況 (前倒し加速) 65歳以上の接種について



# ■ 新型コロナウイルス感染症対策について

(7月2日現在)

## ・ワクチン接種の状況 (前倒し加速) 65歳以上の接種について



- ・ 4月22日(木) 接種券発送 対象者 9,192名
- ・ 5月 6日(木) 第一回目の予約受付開始 約4,200名分用意 → 4,092名受付
- ・ 6月12日(土) 第二回目の予約受付開始 約4,202名分用意 → 2,947名受付

(6月25日現在)

5,670名 1回目接種 約62%

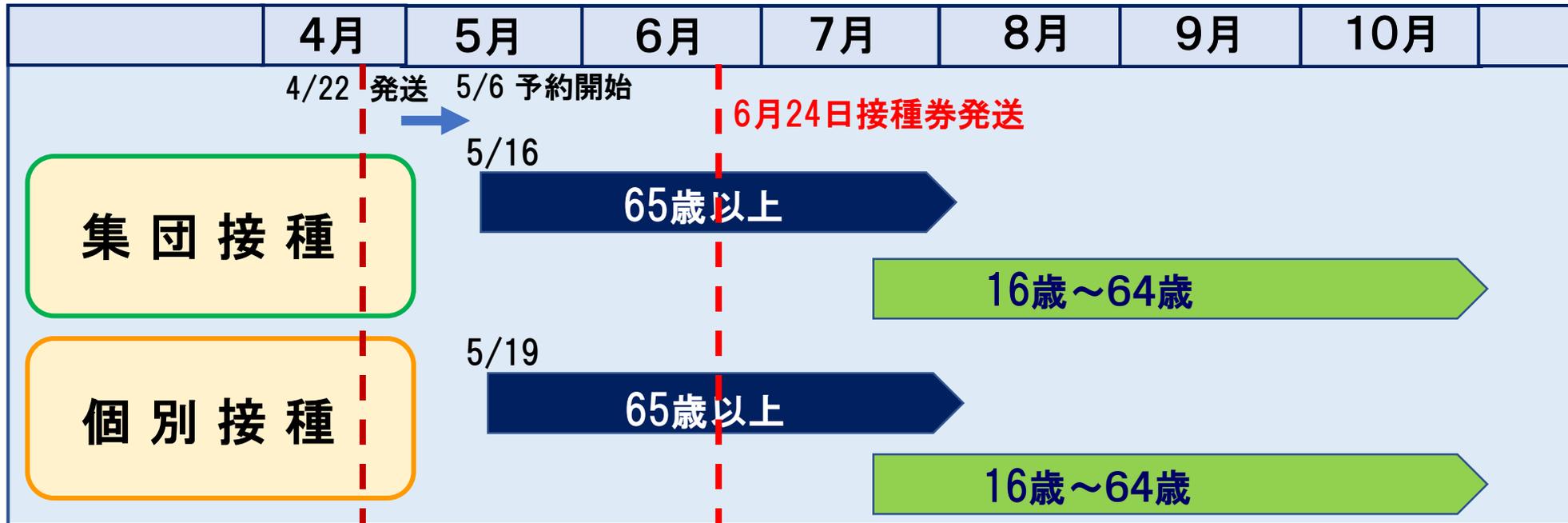
4,217名 2回目接種 約46%

↓  
残 1,255名分

# ■ 新型コロナウイルス感染症対策について

## ・ワクチン接種の状況

## 64歳以下の接種について



- グループ1
- ・ 基礎疾患のある方
  - ・ 60歳～64歳
  - ・ 福祉施設等の従事者

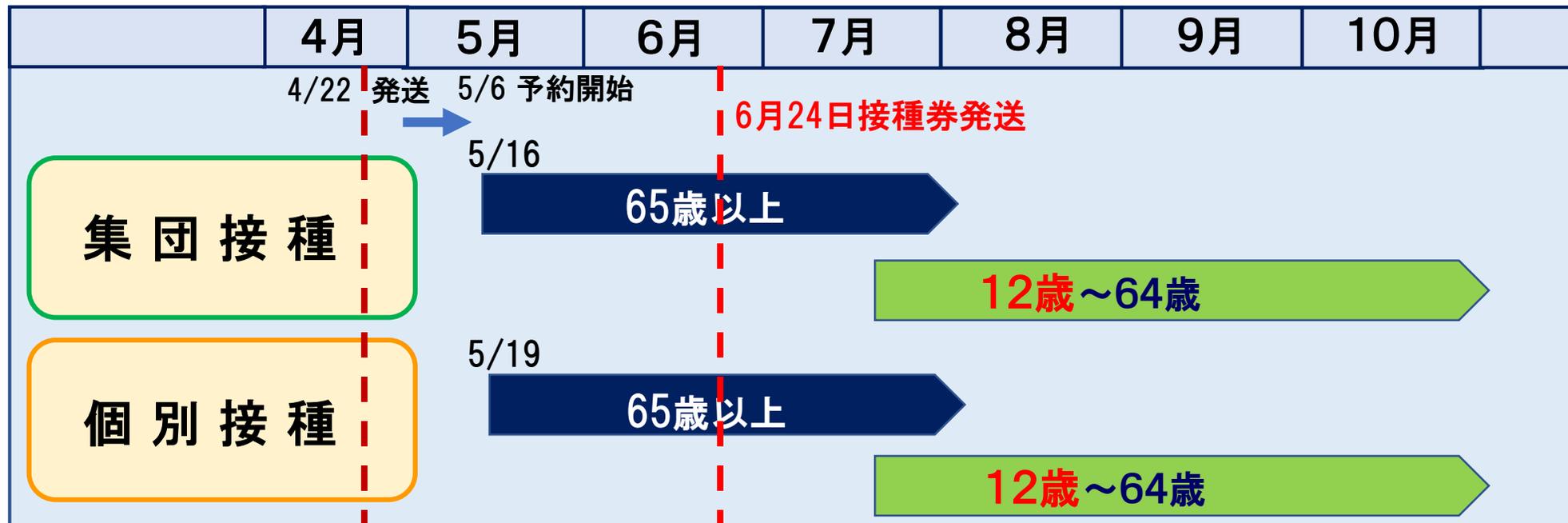
予約開始  
7月7日(水)AM9時～ 7月12日(月)PM6時

グループ2 ・ 16歳～59歳 → 予約開始は、後日お知らせします

# ■ 新型コロナウイルス感染症対策について

## ・ワクチン接種の状況

## 64歳以下の接種について



- グループ1
- ・ 基礎疾患のある方
  - ・ 60歳~64歳
  - ・ 福祉施設等の従事者

予約開始  
7月7日(水)AM9時~ 7月12日(月)PM6時

グループ2 ・ 16歳~59歳 → 予約開始は、後日お知らせします

グループ3 ・ 12歳~15歳 → 別途 お知らせします

# ■ 豊能町の最大課題

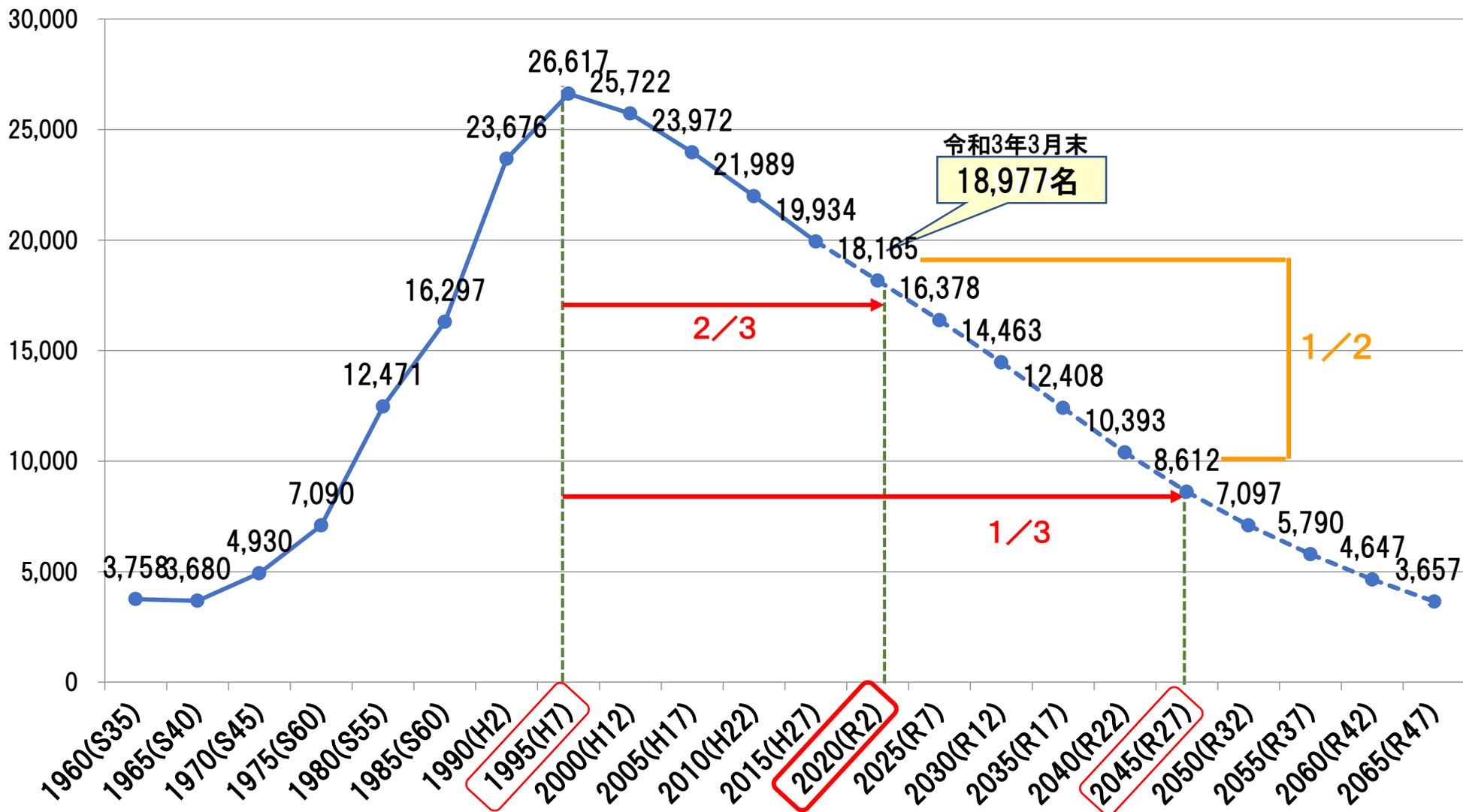
平成7年 現在 25年後  
27千人 → 19千人 → 1万人を切る

**人口減少**

**税収の減少  
財政の硬直化**

# 豊能町の人口推移は？

## ■ 総人口の推移と今後の見通し(H30年版)



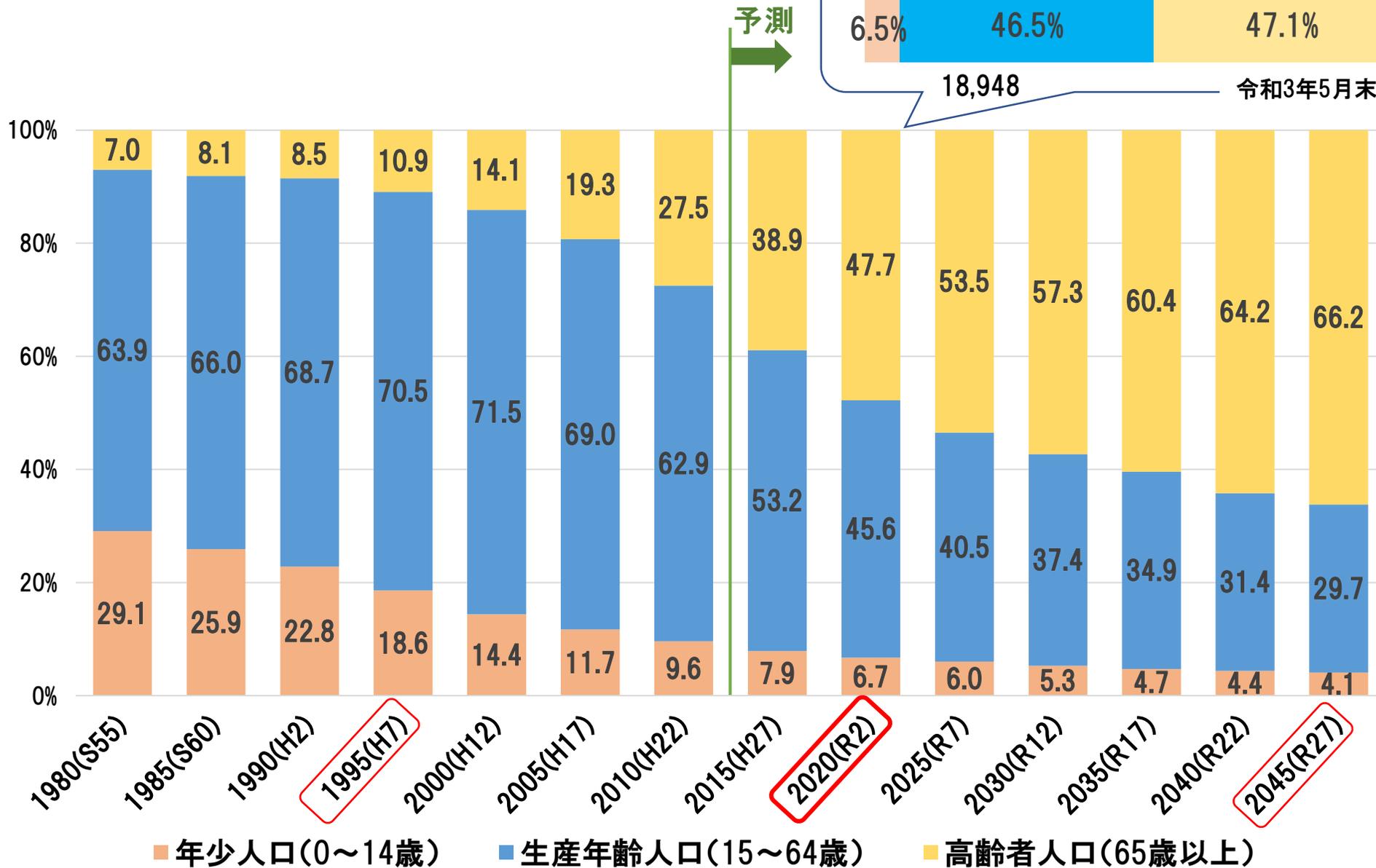
・平成27年までは国勢調査 (s35~s50は牧・寺田編入以降の東能勢村)

・令和2年以降は国立社会保障・人口問題研究所 日本の地域別将来推計人口(H30.3.30公表)

推計は20190329国ワークシートにより算出

# まちづくりの目指すポイント → 転入促進(子育て層)

## 総人口の推移と3区分の割合推移 (H30年版)



# ■ 豊能町の最大課題

平成7年 27千人 → 現在 19千人 → 25年後 1万人を切る

人口減少

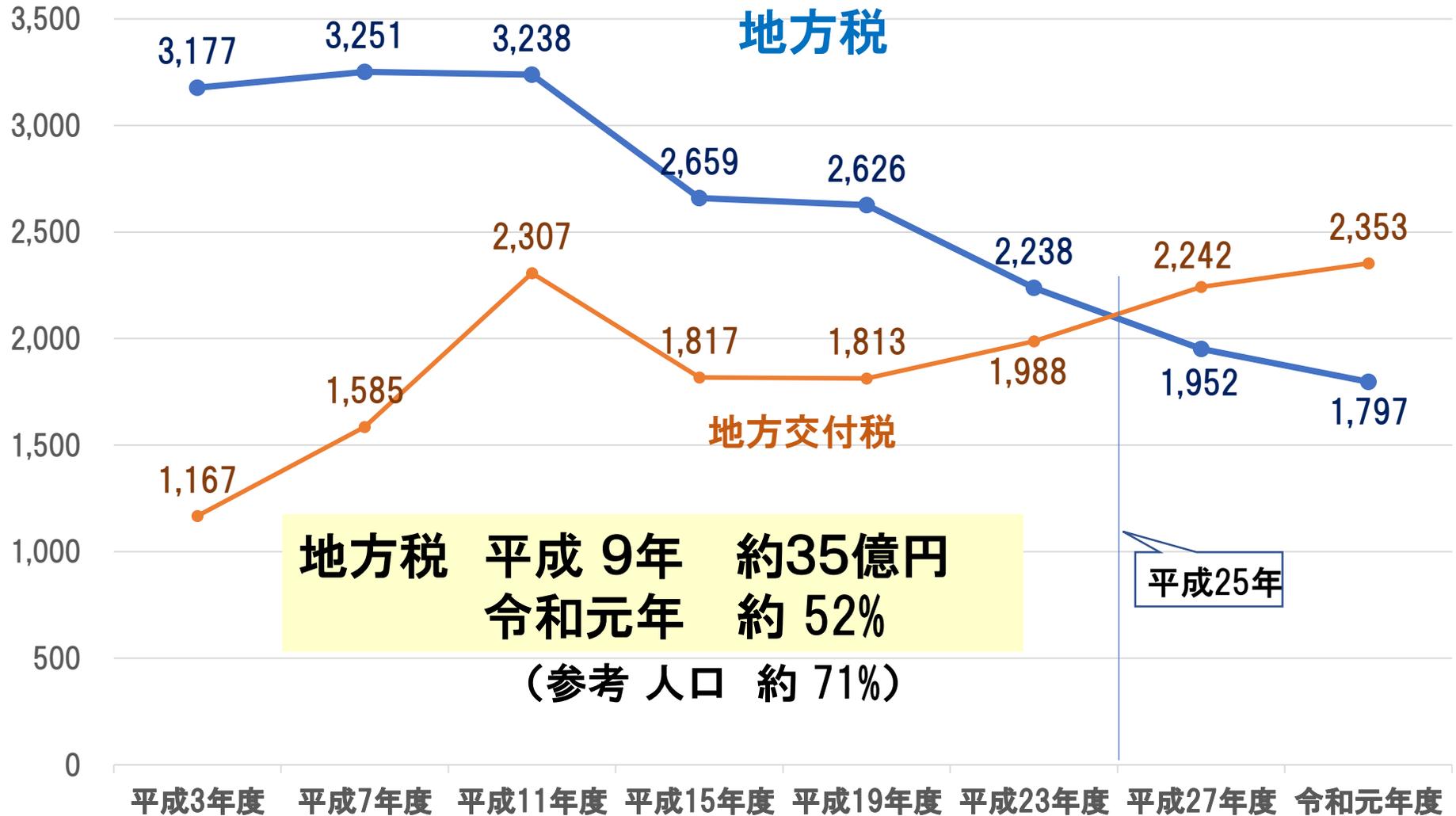


平成7年 32億円 → 現在 18億円

税収の減少  
財政の硬直化

# 豊能町 財政の現状

＜歳入＞ 地方税の減少→ 地方交付税頼り



# 豊能町の最大課題

平成7年 27千人 → 現在 19千人 → 25年後 1万人を切る

人口減少



税収の減少  
財政の硬直化

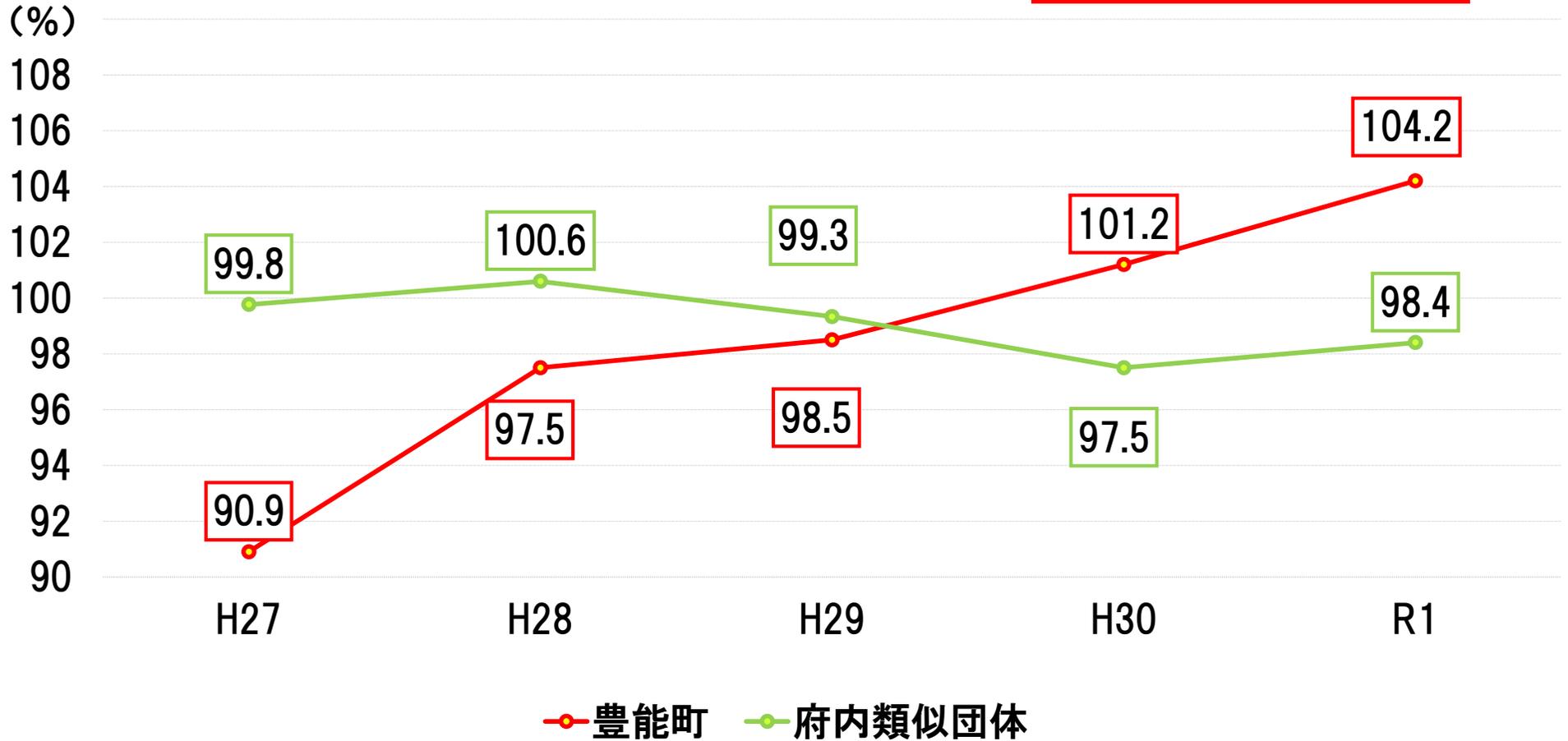
平成7年 32億円 → 現在 18億円

平成7年 84.3% → 現在 104.2%  
経常収支比率  
平成30年度より  
100%を超える

# 豊能町 経常収支比率

■ 税込に対し、義務的経費の支出割合

緊急事態



# 豊能町の最大課題

平成7年 27千人 → 現在 19千人 → 25年後 1万人を切る

人口減少



税収の減少  
財政の硬直化

平成7年 32億円 → 現在 18億円

平成7年 84.3% → 現在 104.2%  
経常収支比率

平成30年度より  
100%を超える



インフラ・公共施設の老朽化

計画人口  
35千人  
で整備



## 豊能町

1977年(昭和52年)町制施行

(2027年(令和9年)“町制施行 50年”)

### <大規模住宅地開発>

- ① 1968年(昭和43年)ときわ台駅前入居開始
- ② 1974年(昭和49年)光風台
- ③ 1976年(昭和51年)東ときわ台
- ④ 1984年(昭和59年)希望ヶ丘
- ⑤ 1988年(昭和63年)新光風台

53年前

33年前



1982年(昭和57年)総合計画策定



# 豊能町

新総合計画(第2次)  
1991～2000

新総合計画(第3次)  
2001～2010

**人口3万5千人規模の想定で整備**





# 豊能町

**公共施設等 インフラは  
人口3万5千人規模の想定で 整備**

- ・上水道普及率 100 %
- ・下水道普及率 99.2%
- ・道路総延長 148km
- ・公園面積 56万㎡



## ＜公共施設＞ 古いものの例

- ・ 1979年(昭和54年) 永寿荘 (築42年)
- ・ 1981年(昭和56年) 中央公民館(築40年)
- ・ 1984年(昭和59年) 西公民 (築37年)

## ＜公共施設＞ 新しいもの

- ・ 1992年(平成4年) ユーベルホール(築29年)
  - ・ 1996年(平成8年) スポーツセンター (築25年)
- シートス

# 豊能町の最大課題

平成7年 27千人 → 現在 19千人 → 25年後 1万人を切る

平成7年 32億円 → 現在 18億円

人口減少



税収の減少  
財政の硬直化

平成7年 84.3% → 現在 104.2%  
経常収支比率  
平成30年度より  
100%を超える

+

インフラ・公共施設の老朽化

緊急事態

計画人口  
35千人  
で整備

# 豊能町の最大課題

平成7年 27千人 → 現在 19千人 → 25年後 1万人を切る

平成7年 32億円 → 現在 18億円

人口減少



税収の減少  
財政の硬直化

平成7年 84.3% → 現在 104.2%  
経常収支比率  
平成30年度より100%を超える



インフラ・公共施設の老朽化

計画人口  
35千人  
で整備

緊急事態



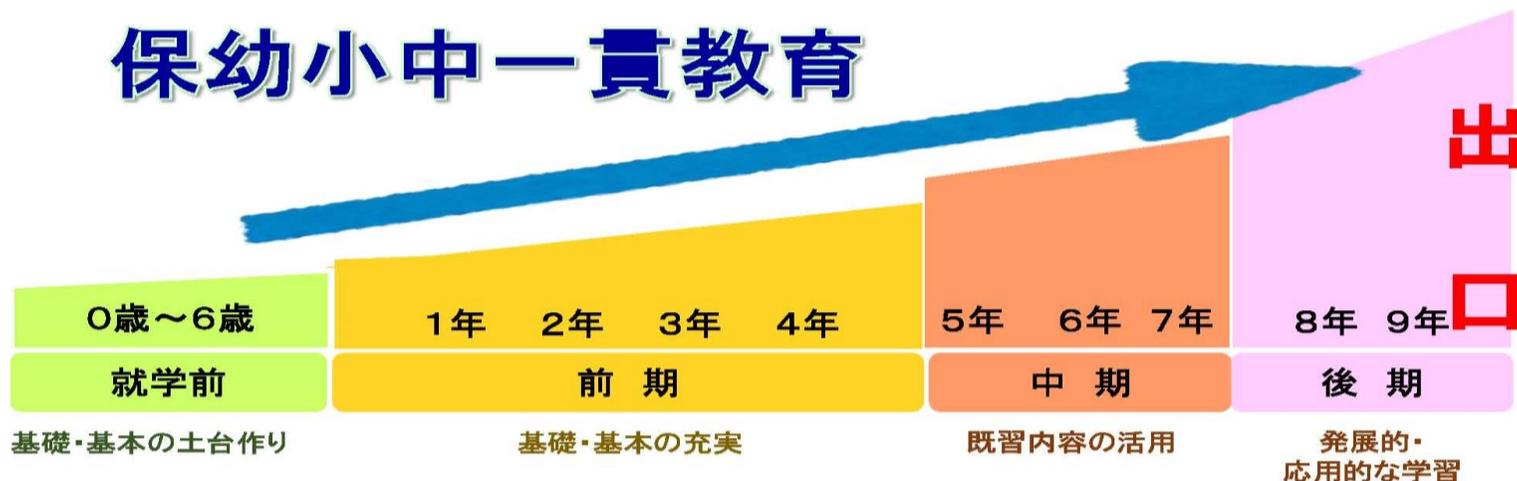
# 重点取り組み

## 転入促進 「住む人」「来る人」へのまちづくり

### 1) 魅力ある「教育」「保育」「子育て」環境の充実

- ・「教育」→ 切れ目のない「学び」と「育み」

#### 保幼小中一貫教育



# ■ 現在の小学校・中学校配置

## 吉川小学校



校区：吉川・ときわ台  
(保の谷を除く)

## 東ときわ台小学校



校区：東ときわ台

## 東能勢小学校



校区：余野・川尻・木代・切畑  
野間口・牧・寺田・高山  
希望ヶ丘

## 光風台小学校



校区：吉川（保の谷）、  
光風台、新光風台

## 吉川中学校



校区：西地区全域

## 東能勢中学校



校区：東地区全域



# ■ 現在の小学校・中学校配置と令和8年再編後

吉川小学校

## 東西地区の義務教育学校

能勢小学校

### 地域とともにある“学校づくり”

校区：吉川・ときわ台  
(保の谷を除く)

校区：東ときわ台

校区：余野・川尻・木代・切畑  
野間口・牧・寺田・高山  
希望ヶ丘

光風台小学校

校区：吉川(保の谷)、  
光風台、新光風台

令和8年  
義務教育学校

令和8年  
義務教育学校

令和4年  
5・6年生が中学校で学ぶ

吉川中学校

東能勢中学校

校区：西地区全域

校区：東地区全域



## 東西地区の義務教育学校

令和8年 4月 施設一体型 義務教育学校 開校

「地域とともにある学校づくり」



5・6年生が中学校で学ぶ



東地区は

令和4年4月 施設分離型小中一貫教育校  
として先行実施！！

今年度、第一期工事を行います

# 東能勢中学校区 小中一貫教育校開校に向けた学校説明会のご案内

保護者の皆様

令和3年6月3日

豊能町教育委員会

## 東能勢中学校区 小中一貫教育校開校に向けた学校説明会のご案内

初夏の候、皆様方におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は、本町の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、いよいよ来春に施設分離型

つきましては、保護者の皆様方を

公私ともにご多用かと存じますが、

なお、新型コロナウイルス感染症の

め、事前の参加希望調査を行います。

きますよう、よろしくお願いたしました

1 日 時 令和3年7月30日

令和3年7月31日

令和3年7月31日

※説明会は、3回

(会場へのご参加は

2 参加方法 ①豊能町立中央公民館

②WEBにて参加（事前の参加申し込みの必要はありません。）

3 主 催 豊能町教育委員会 こども未来部

4 対 象 者 豊能町立ふたば園、豊能町立東能勢小学校、豊能町立東能勢中学校の園児・児童・生徒の保護者及び今後入学を予定されている就学前のお子様がおられる保護者の方  
※各家庭保護者1名の参加とします。（お子様の同伴はご遠慮ください。）

5 内 容 ○豊能町のこれからの教育について  
○東能勢中学校区の学校再編について  
○東能勢中学校区小中一貫教育校（令和4年4月開校予定）について  
・教育内容、教育体制、学校生活等について  
○東能勢中学校区小中一貫教育校開校に向けた改修工事について

6 申込締切 令和3年6月14日（月）までに、参加希望調査書を各学校園または豊能町教育委員会義務教育課（町役場内）へご提出ください。  
※調整後、参加日時を学校園を通じてお知らせします。

7 そ の 他

○当日は、事前に配布した資料をご持参ください。

○当日は、検温とマスクの着用にご協力ください。平熱を超える発熱等の体調不良の場合は、参加を見合わせてください。

○新型コロナウイルス感染症の状況によっては、中止または開催方法を変更させていただくことがありますので、ご了承ください。なお、その場合は、[町HP](#)にてお知らせしますので、ご確認をお願いします。

○事前にZOOMの接続テストを行いますので、不安な方はお試しく下さい。（別途ご案内します。）

・令和3年 7月30日(金) 18:30~20:00  
・令和3年 7月31日(土) 10:00~11:30  
・令和3年 7月31日(土) 14:00~15:30

会場：中央公民館 大会議室  
または WEB参加

こども未来部 義務教育課

072-739-3052

ono.osaka.jp

説明会 参加希望調査

)

)

)

豊能町立中央公民館

令和3年7月31日(土)

14:00~15:30

※令和3年6月14日（月）までに、各学校園または豊能町教育委員会義務教育課（町役場内）へご提出ください。

※東地区内の学校園にお子様2人以上通っている場合は、一番上のお様が在籍している学校園の学級担任までご提出ください。

◆以下の欄には記入しないでください。

参加希望調査にご協力くださり、ありがとうございます。

下記の○印のついている日時にご参加ください。

令和3年7月30日(金)	令和3年7月31日(土)	令和3年7月31日(土)
18:30~20:00	10:00~11:30	14:00~15:30

豊能町教育委員会

# 義務教育学校 開校準備委員会

## 開校準備委員会 (学校運営協議会)

- ◆ 各専門部会で検討した事項について報告を受け、新たな学校の開校に向けての意見を集約し、協議する。

調査・検討した内容を開校準備委員会へ

標準服等検討部会

通学路等安全対策部会

P T A 部会

総務部会

事務部会

学校運営部会

協議結果の  
報告

協議事項の  
提案

## 町長部局

協議・調整

- ・学校跡地利用
- ・公共施設再配置

## 教育委員会

- ◆ 進捗状況の把握、課題等の検討

メンバー: 教育長, こども未来部長  
義務教育課長, こども育成課長  
教育総務課長, 生涯学習課長  
保幼小中一貫教育推進室  
保幼小中再編整備室

### 保幼小中一貫教育推進室

- ◆ 各種課題の調整・協議

### 保幼小中再編整備室

- ◆ 施設整備や事務の統合の調整・協議

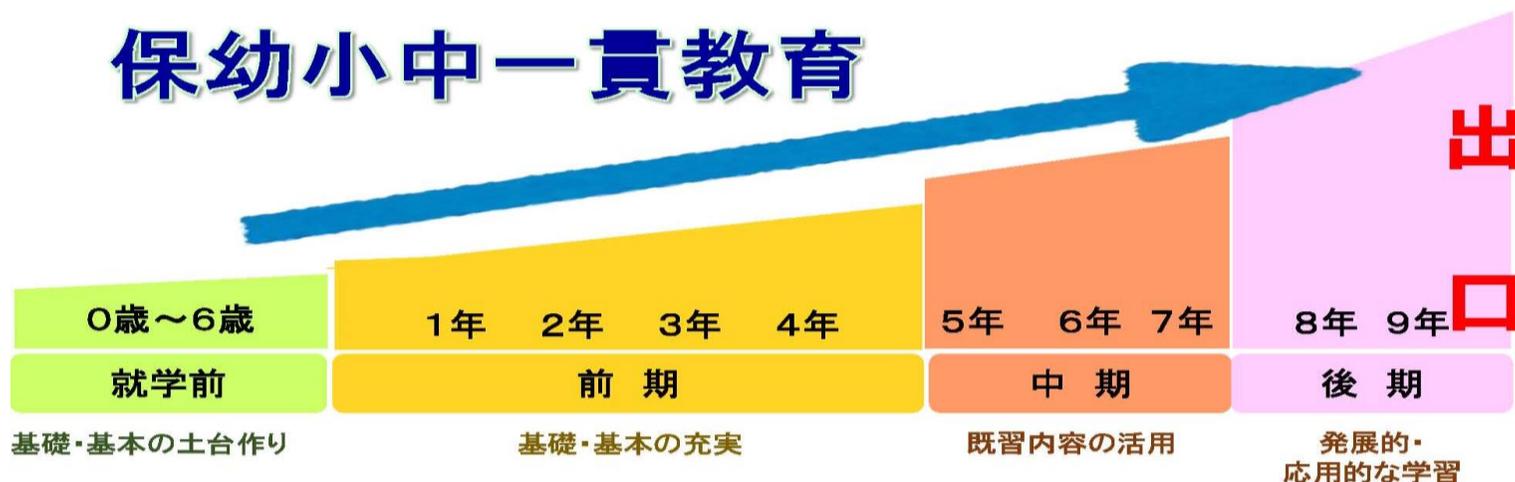
# 重点取り組み

## 転入促進 「住む人」「来る人」へのまちづくり

### 1) 魅力ある「教育」「保育」「子育て」環境の充実

- 「教育」→ 切れ目のない「学び」と「育み」

#### 保幼小中一貫教育



- 「保育」→働き方・多様化するニーズに対応  
西地区 認定こども園 (令和4年1月答申予定)

# ■ 現在のこども園、保育園、幼稚園 と 東西地区での認定こども園化

## 西地区にふさわしい 魅力ある”こども園”に向け 「子ども・子育て審議会」に諮問

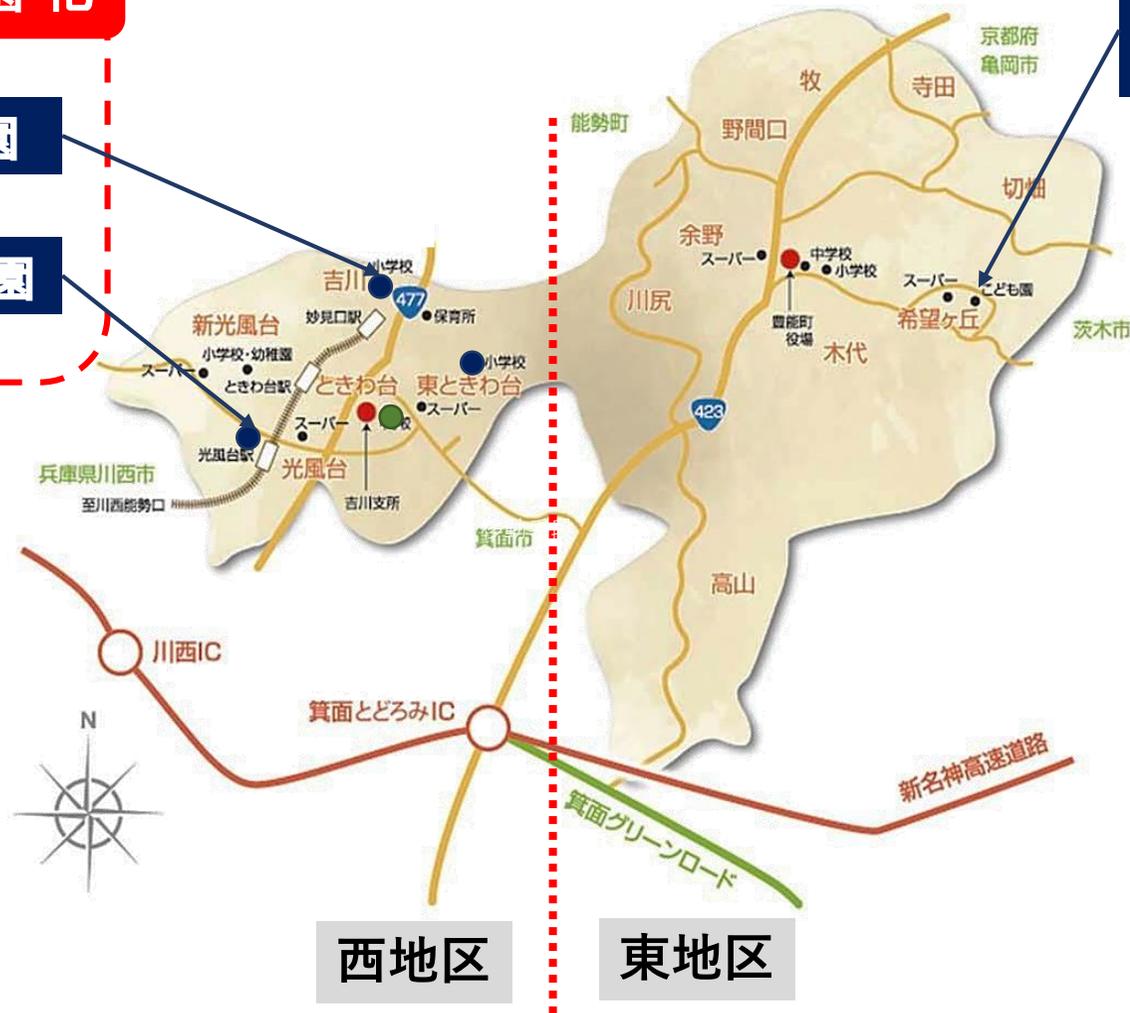
(答申予定令和4年1月)

認定こども園 化

吉川保育園

ひかり幼稚園

認定こども園  
ふたば園



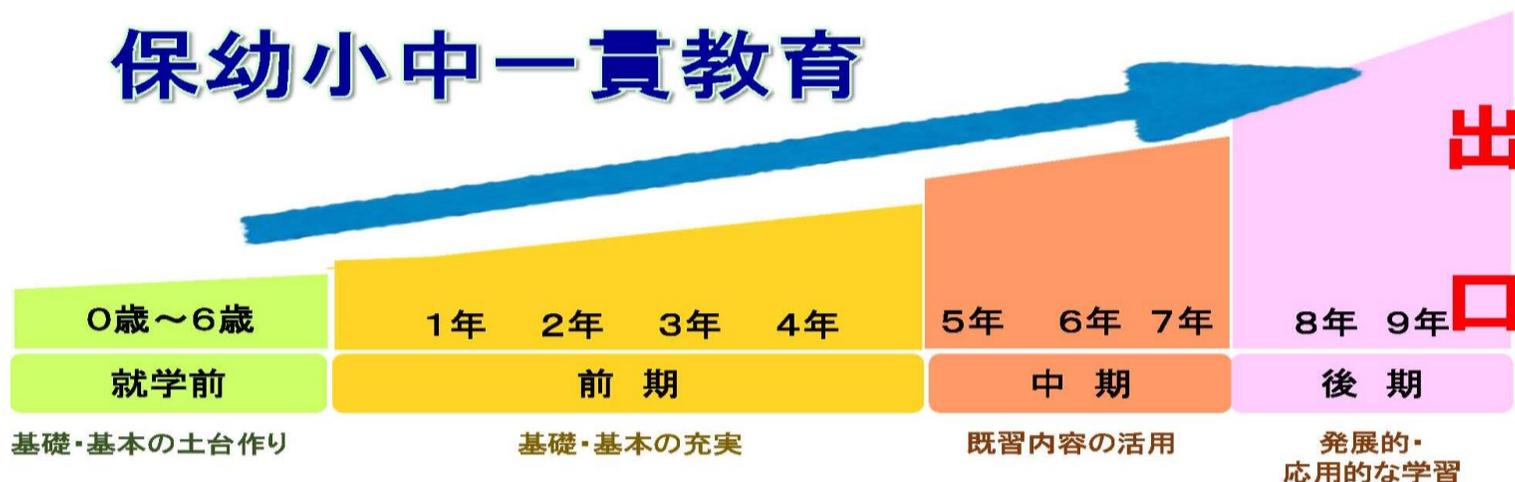
# 重点取り組み

## 転入促進 「住む人」「来る人」へのまちづくり

### 1) 魅力ある「教育」「保育」「子育て」環境の充実

- 「教育」→ 切れ目のない「学び」と「育み」

#### 保幼小中一貫教育



- 「保育」→働き方・多様化するニーズに対応  
西地区 認定こども園（令和4年1月答申予定）
- 「子育て支援」→妊娠～子育て環境の充実

# ■ 地区別人口構成

令和3年4月30日現在

年齢	余野		川尻		木代		切畑		野間口		高山		牧		寺田		希望ヶ丘		東地区計	
0~5	6	1.8%	4	2.0%	9	2.4%	1	0.4%	1	0.7%	0	0.0%	2	2.0%	0	0.0%	48	1.8%	71	1.7%
6~14	11	3.3%	4	2.0%	21	5.6%	21	8.0%	6	4.1%	3	2.1%	5	5.1%	0	0.0%	130	4.8%	201	4.7%
15~64	137	40.8%	105	51.5%	166	44.4%	119	45.6%	61	42.1%	59	41.8%	37	37.4%	13	31.7%	1,514	56.0%	2,211	51.4%
65以上	182	54.2%	91	44.6%	178	47.6%	120	46.0%	77	53.1%	79	56.0%	55	55.6%	28	68.3%	1,010	37.4%	1,820	42.3%
合計	336		204		374		261		145		141		99		41		2,702		4,303	
地区構成比	7.8%		4.7%		8.7%		6.1%		3.4%		3.3%		2.3%		1.0%		62.8%			
全体構成比		1.8%		1.1%		2.0%		1.4%		0.8%		0.7%		0.5%		0.2%		14.2%		22.7%

世帯数	149		110		161		111		72		71		47		22		1,216		1,959	
地区構成比	7.6%		5.6%		8.2%		5.7%		3.7%		3.6%		2.4%		1.1%		62.1%			
全体構成比		1.7%		1.3%		1.9%		1.3%		0.8%		0.8%		0.5%		0.3%		14.0%		22.6%

年齢	吉川		ときわ台		東ときわ台		光風台		新光風台		西地区計	
0~5	5	1.7%	66	2.6%	59	1.5%	80	1.8%	65	1.9%	275	1.9%
6~14	12	4.2%	116	4.6%	185	4.6%	188	4.3%	183	5.2%	684	4.7%
15~64	128	44.3%	1,087	42.8%	1,768	44.2%	1,794	41.2%	1,831	52.4%	6,608	45.0%
65以上	144	49.8%	1,270	50.0%	1,984	49.6%	2,294	52.7%	1,415	40.5%	7,107	48.4%
合計	289		2,539		3,996		4,356		3,494		14,674	
地区構成比	2.0%		17.3%		27.2%		29.7%		23.8%			
全体構成比		1.5%		13.4%		21.1%		23.0%		18.4%		77.3%

年齢	合計	
0~5	346	1.8%
6~14	885	4.7%
15~64	8,819	46.5%
65以上	8,927	47.0%
合計	18,977	
地区構成比		
全体構成比		

世帯数	151		1,217		1,807		2,050		1,492		6,717	
地区構成比	2.2%		18.1%		26.9%		30.5%		22.2%			
全体構成比		1.7%		14.0%		20.8%		23.6%		17.2%		77.4%

世帯数	8,676	
地区構成比		
全体構成比		

# 重点取り組み

転入促進 「住む人」「来る人」へのまちづくり

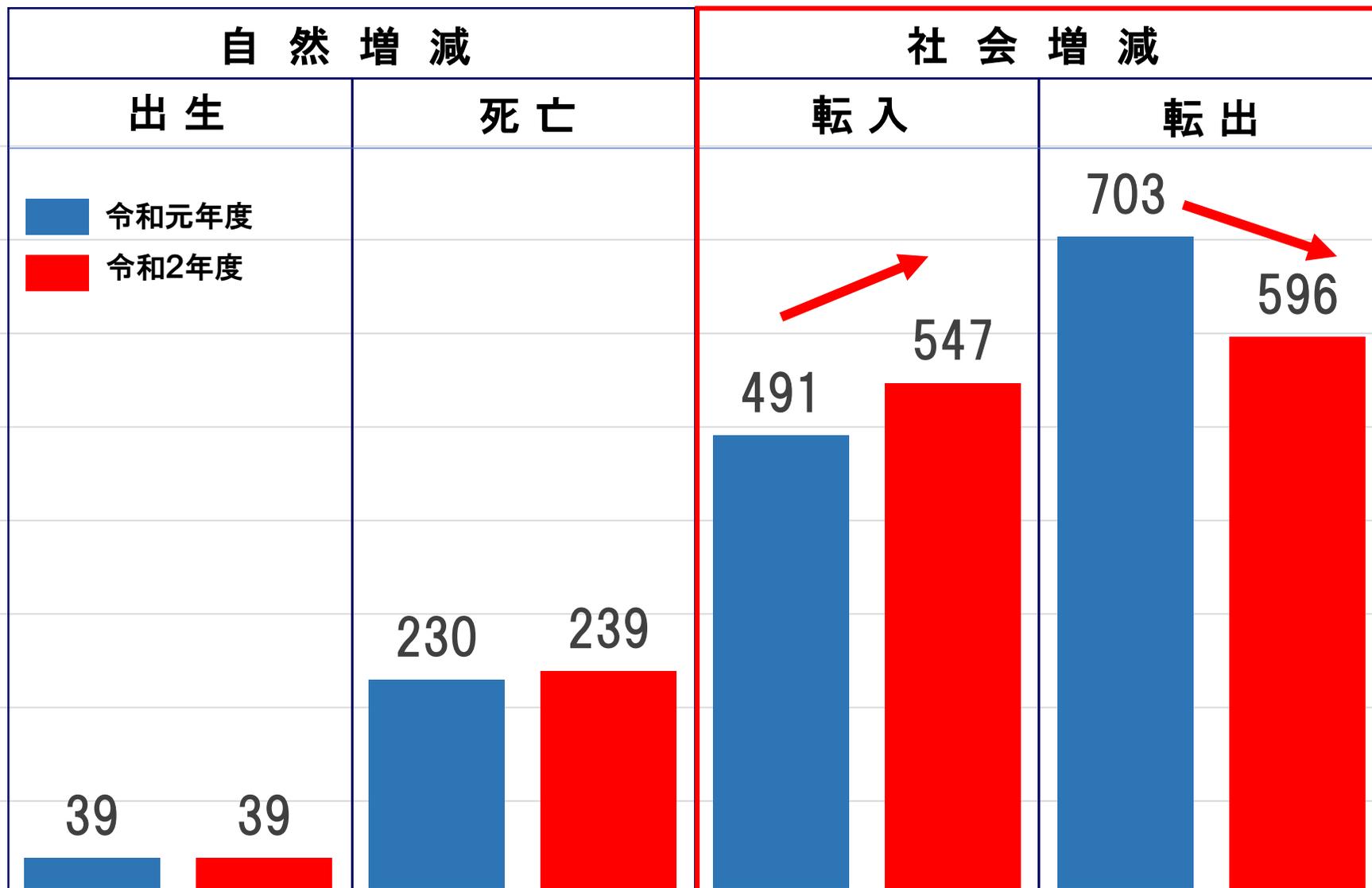
## 2) 魅力ある賑わい「地域と共につくる“まちづくり”」

- ① 空き家の流通化・活性化  
テレワークタウン・リモートワーク



# 自然増減・社会増減（前年対比）

令和元年度 19,227名 → 令和2年度 18,978名 ▼ 249名



# 重点取り組み

## 転入促進 「住む人」「来る人」へのまちづくり

### 2) 魅力ある賑わい「地域と共につくる“まちづくり”」

① 空き家の流通化・活性化  
テレワークタウン・リモートワーク



② ひとづくり → トヨノ応援会・トヨノレポーター

起業家支援

発信力強化



交流人口(観光等) トヨノ応援団 関係人口創出

③ 農業振興 → 農空間整備事業(牧地区、高山地区、川尻地区他)



# ○ 牧地区 農空間整備事業の取組み

農林水産省補助事業 農地中間管理機構関連農地整備事業を活用

## 【事業概要】

区画整理工 20.8ha(受益面積16.8ha)

総事業費 5.3 億円

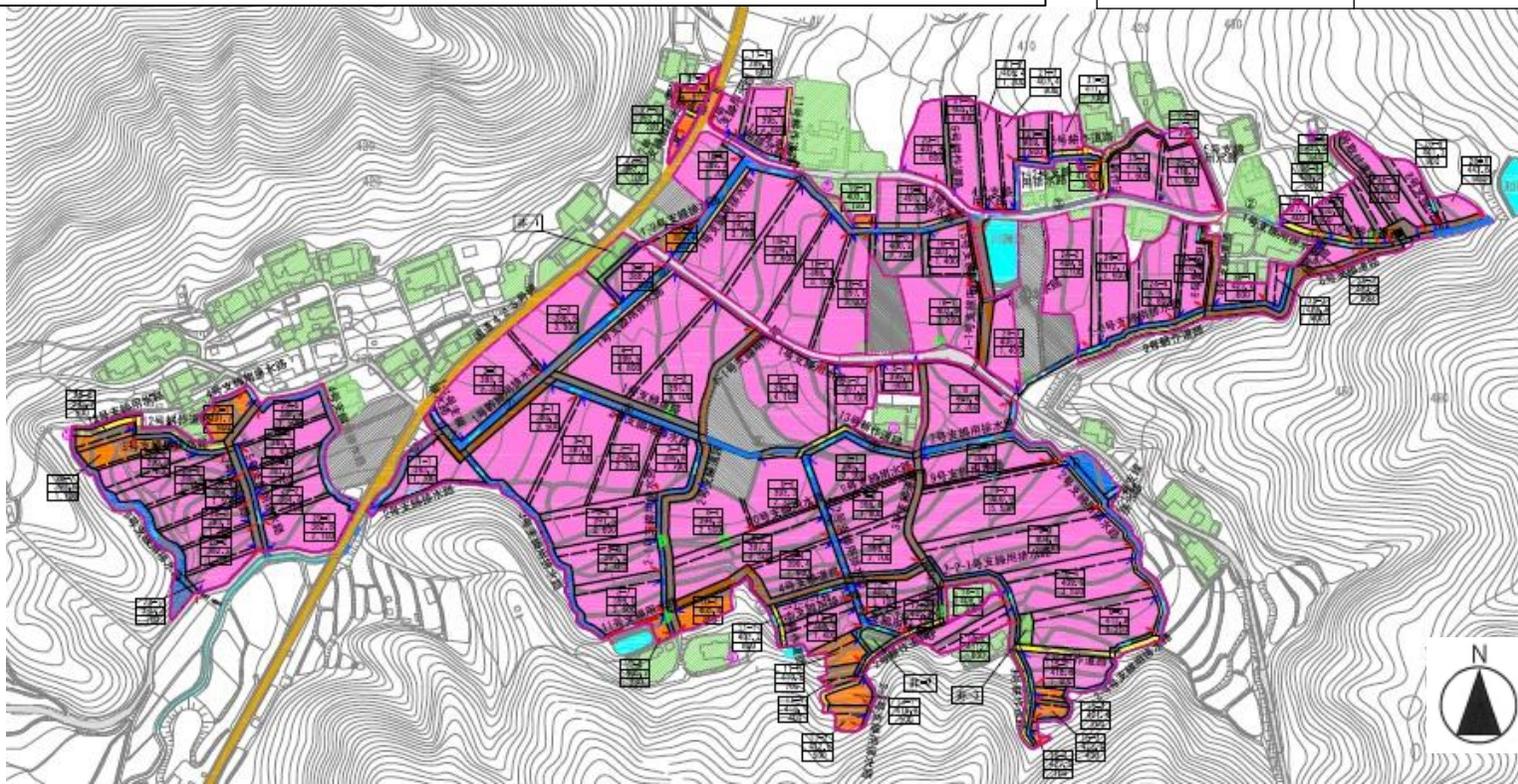
事業工期 令和3年度～7年度

令和3年度 事業境界確定

次年度工事に向けた実施設計

文化財試掘調査

工種	数量
整地工	16.8 ha
道路工	2.9km
用水路工	1.2 km
排水路工	4.0 km



# ○ 高山地区 農空間整備事業の取組み

農林水産省補助事業 農地中間管理機構関連農地整備事業を活用

## 【事業概要】

区画整理工 12ha(受益面積9.2ha)

総事業費 3億円

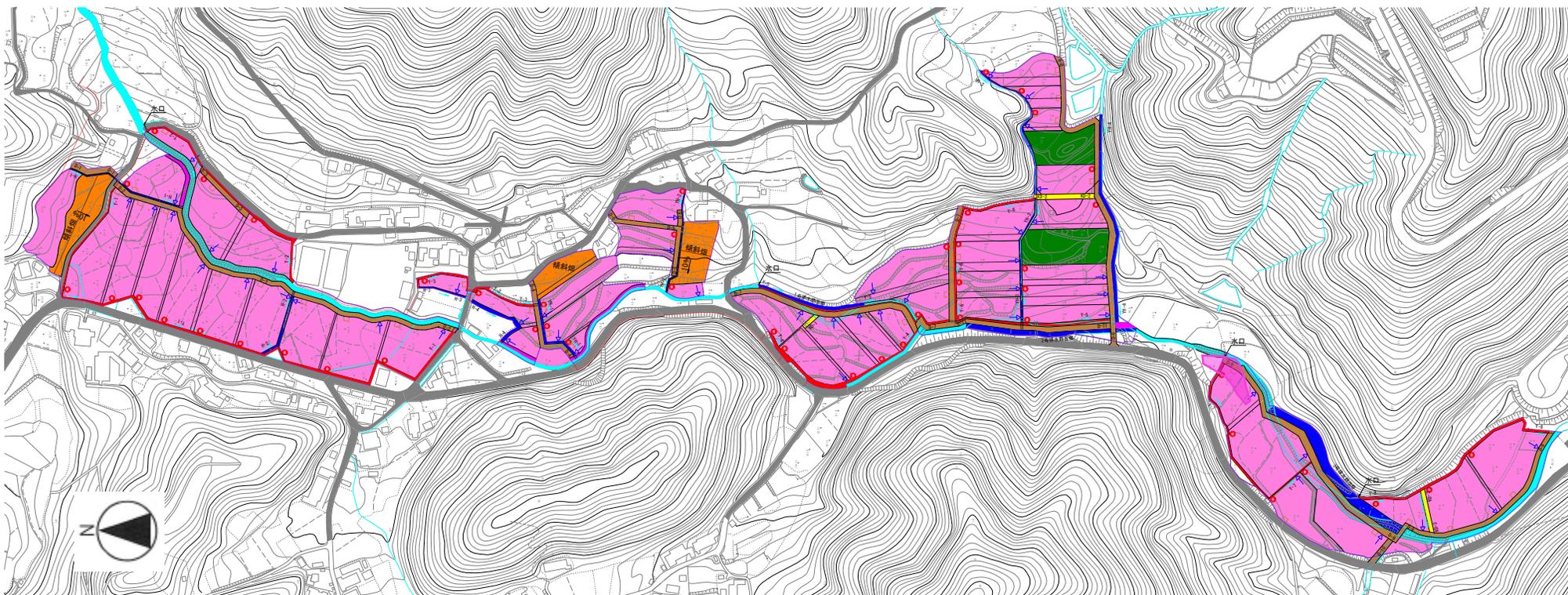
予定工期 令和4年度～8年度

令和3年度 農地利用権設定手続き

国庫補助採択申請(11月末)

土地改良法手続きを予定

工種	数量
整地工	9.2 ha
道路工	1.9 km
用水路工	2.0 km
排水路工	1.0 km



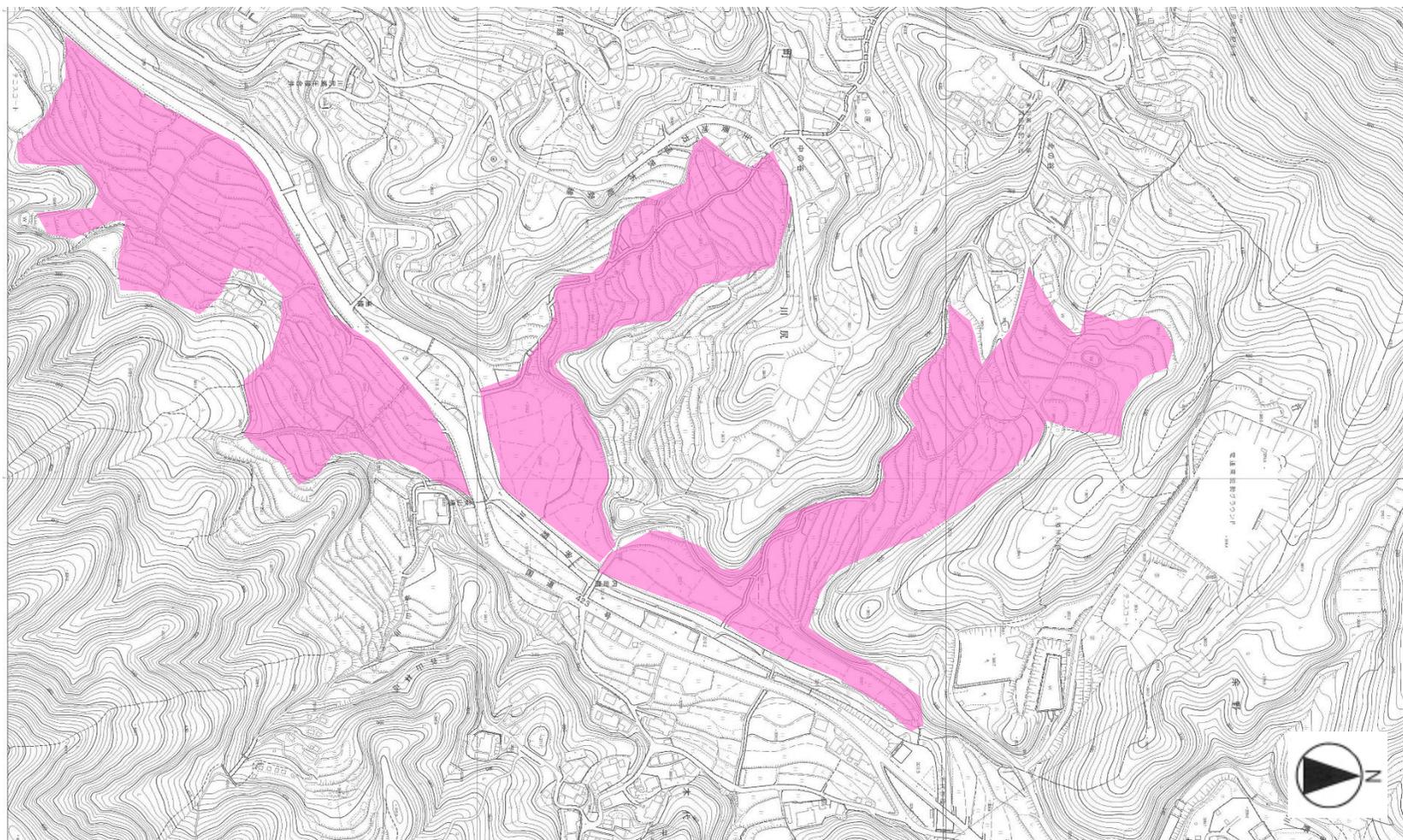
# ○ 川尻地区 農空間整備事業の取組み

## 【事業概要】

指定棚田地域制度を活用した地区の保全・管理 地区面積 18ha

令和3年度予定 棚田地域振興法に基づく「棚田地域指定」

令和4年度以降予定 中山間直接支払交付金を活用した地区の保全活動



# 地域とともにつくる“まちづくり”

“地域資源”と“地域活力”を原点に、豊能町全体で活性化

農業・産業  
(雇用創出)



移住人口  
企業誘致

環境・観光  
賑わいづくり



関係人口  
交流人口



# 地域とともにつくる“まちづくり”

“地域資源”と“地域活力”を原点に、豊能町全体で活性化

農業・産業  
(雇用創出)



移住人口  
企業誘致

環境・観光  
賑わいづくり



関係人口  
交流人口



# 地域とともにつくる“まちづくり”

“地域資源”と“地域活力”を原点に、豊能町全体で活性化

農業・産業  
(雇用創出)



移住人口  
企業誘致

環境・観光  
賑わいづくり



関係人口  
交流人口



# 地域とともにつくる“まちづくり”

“地域資源”と“地域活力”を原点に、豊能町全体で活性化

農業・産業  
(雇用創出)



移住人口  
企業誘致

環境・観光  
賑わいづくり



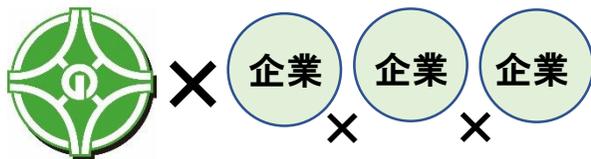
関係人口  
交流人口



# ■ 将来への取り組み

スマートシティ

急変する社会課題に向け、  
先進ソリューションを持つ企業との公民連携強化



## 豊能スマートシティ戦略プロジェクト



大阪大学 大阪成蹊大学 武庫川女子大学  
桃山学院教育大学



未来へのまち活  
~来る人・住む人~



自治体 広域連携

# ■ 将来への取り組み

## 行財政改革

デジタル社会で変貌する住民サービス



いつでも、どこでも、  
必要な方に、必要なサービスを  
住民サポートに変わる！



### 役場の業務改革・働き方改革



社会の変化・人口規模に合った

### 公共施設再編



### 公園管理 緑地・街路樹



### インフラ管理 道路河川・下水道



あるべきは、**生活の質(QoL)の向上**

# 「住む人」「来る人」の“スマートシティ”

重点取り組み

子育てに  
やさしいまち  
教育・保育

高齢者に  
やさしいまち  
健康延伸  
見守り

地域で見守る  
地域コミュニティ

子育て  
支援

保育

教育

転入促進

医療

福祉

高齢者  
支援

賑わいと活力創造

農業  
振興

企業  
誘致

起業家  
育成

公共施設再編

含む 公園利活用等

防災  
まちなか  
整備

移動  
交通網

関係人口  
マッチング

将来を見据え、“持続可能なまち”に

更なる歳出圧縮

行財政改革(緊急事態)

限りある財源を  
優先施策に投入

# ■ 地域とともにつくる“まちづくり”

## 意見交換・懇談のテーマ

- 1) 地域コミュニティの強化
- 2) 賑わいづくり
- 3) その他